

# 図書館のおしごと紹介 第3回 新聞記事の切り抜き

中央図書館では、新聞記事の中から府中市および図書館に関する記事を選択し、切り抜く作業を朝と夕方に行っています。切り抜いた記事は台紙に貼り、内容で分類しファイルに保存しています。昭和48年から収集を開始し、ファイルは400冊を超えました。対象新聞は朝日、毎日、読売、東京、産経新聞です。ホームページ上でも見出しの検索ができます。たとえば、近ごろ注目の澤穂希選手をさがすには…「件名」に「サワホマシ」と入れて、「資料種別」の「一般書（地域資料）」を選択します。

気になる記事が出てきたら、中央図書館に閲覧にいらしてくださいね（書庫に入っているもので閲覧の際はカウンターにお声掛けください）。近日の記事は3階入口に掲示しています。また、多摩版の原紙も保存しています。



紙面の確認・切り抜き作業の様子

●催しは予約制です

## 中央図書館の行事予定

- 7月 22日(日) 図書館探検隊  
28日(土) 図書館員体験ツアー  
29日(日) 怪談朗読会
- 8月 14日(火) 科学あそび  
19日(日) 図書館探検隊  
25日(土) 図書館員体験ツアー  
26日(日) JAXAがきた 2012宇宙の話
- 9月 16日(日) 音楽会  
23日(日) 図書館ガイドツアー

### OPAC検索案内のお知らせ

館内の検索機（OPAC）のご案内です。触ったことのない方でも大丈夫！マンツーマンで行います。検索機は資料探しに欠かせません。入力のコツなど、質問内容に合わせて15分程度のご案内をいたします。毎週水曜と最終週の日曜、午後2時～3時半の間に3階の総合カウンターへお申し出ください。

## 掲示版

**お知らせ その1**

■図書館  
今夏の節電対策について

図書館内は府中市の環境方針に基づいた節電のため、室温を28℃に設定しています。  
ご理解とご協力をお願いいたします。

**お知らせ その2**

■夏休みの学習室のご利用について

学習室は図書館資料及び自身の資料を持ち込んでの学習及び閲覧、また、パソコン等を持ち込んでの学習を目的としています。  
夏休み期間中は混雑が予想されますので、あらかじめご了承ください。  
・学習室をご利用いただけるのは、府中市在住・在勤・在学の方です。  
・一回あたりの利用時間は4時間以内です。  
※ご利用方法の詳細は、HPまたはお電話にてお問い合わせください。

**お知らせ その3**

■科学遊び  
「ドライアイスの実験」  
～アイスとシャーベットをつくろう～

ドライアイスはマイナス79度の二酸化炭素のかたまりです。いくつかの実験で確かめてみましょう。  
最後にアイスやシャーベットを作り、一口ずつ試食します。

▽日時 8月14日(火) 午後2時から4時まで  
▽講師 坂口美佳子先生 (科学読物研究会会員)  
▽場所 ルミエール府中 1階会議室  
▽対象 小学生 40名  
▽申込み 7月11日(水) から

お問合せ

府中市立中央図書館  
〒183-0055 府中市府中町2-24  
TEL 042-362-8647  
ホームページアドレス  
<http://library.city.fuchu.tokyo.jp>

# 府中市 図書館 だより

## 第22号

平成24年6月30日  
発行 府中市立図書館

# 蓮と睡蓮

太陽の日差しが暑く感じる今日この頃ですが、図書館の大賀蓮も今年は土の入れ替えをし3鉢に増え少しずつ成長しています。皆さんは涼感を誘う水生植物の中でも華やかな「蓮」と「睡蓮」の違いについてご存じですか？学術的に、蓮はハス科ハス属の挺水植物。つまり水面から葉を立ち上がらせる植物。睡蓮はスイレン科スイレン属の浮葉性植物で、浮き葉、水面に葉を浮かべる植物です。外見的にも浮き葉が立ち葉で見分けることができます。確実に見分けるなら、葉に水を一滴たらしてみてください。蓮は濡れるのを嫌う為、水を玉のように撥水します。（蓮の葉にお酒を注ぎ、茎を通して飲む「象鼻杯」という遊びは、蓮ならではの！！）睡蓮の方はべたりと水が広がります。地下茎が睡蓮の場合は中身が詰まっているのに対して、蓮は穴の空いたいわゆる蓮根であることなど、いろいろ違いがあります。出来たら両者を見比べてみてください。

図書館の蓮も昨年のように咲いてくれるのを楽しみに育てています。

右の写真は、蓮と睡蓮のどちらの花でしょう？（答えは最終ページ）

参考：『水の妖精 睡蓮と蓮の世界』 赤沼 敏春・宮川 浩一/著 エムピージェー/出版 2005

# 図書館サービスについて

皆様には府中市立図書館をご利用いただきまして、ありがとうございます。市内には、中央図書館と12の地区図書館、合わせて13の市立図書館があります。平成19年12月にルミエール府中に新たに開館した中央図書館は、年間100万人を超える方々にご利用いただき、今秋にも入館者数が500万人に到達する見込みです。図書館では、書籍など図書館資料の貸出・閲覧サービスだけでなく、調べものの調査・相談サービスや、子どもたちに本に親しんでもらう「おはなし会」の開催など、皆様の学習や知的活動のお手伝いをするさまざまな取り組みを行っておりますので、お気軽にご相談・ご活用ください。

館長 佐々木 政彦

ところで、中央図書館4階登録カウンターの隣にある「しごと情報資料」コーナーをご存知でしょうか。経営、起業、就職など仕事に役立つ資料をそろえるとともに、府中市内の企業についてパンフレットや活用ガイドブックなどで情報提供しています。厳しい経済環境が続くなか、コーナーの充実を考えております。これからも、その時々ニーズに応じたサービスの提供に努めてまいりますので、図書館をますますご利用いただきますよう、よろしくお願いいたします。



蓮と睡蓮 写真クイズの答え/ 左:蓮 右:睡蓮

連載  
企画

# 府中の街道をゆく

いききの道。白糸台4丁目付近。  
現在の旧甲州街道ができる以前に、  
甲州古街道として利用されていたという。昭和29年。

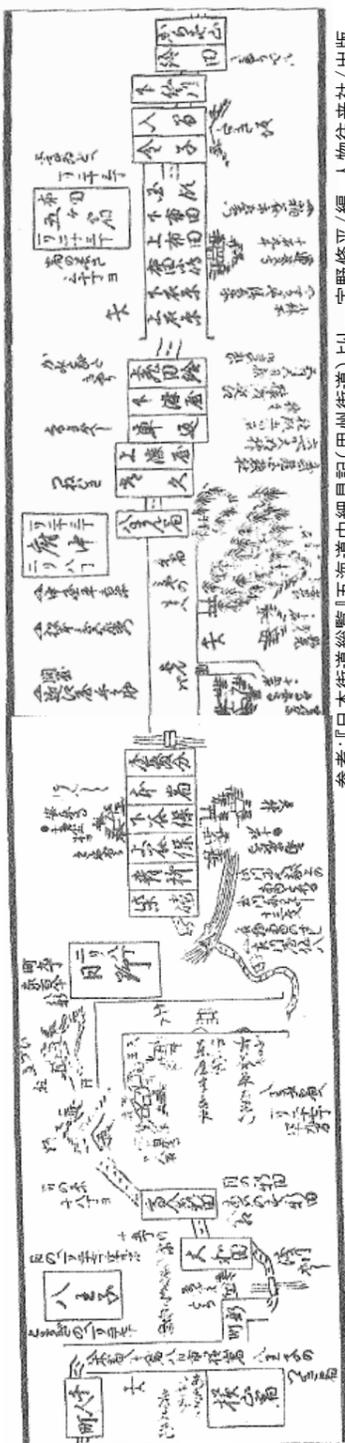


## 其の一 甲州街道

徳川家康から始まる江戸幕府の交通政策は、関ヶ原の戦いの翌年慶長6(1601)年から本格的に始まり、江戸を中心として多くの道が放射線状に広がっていきました。そのうちの1本、日本橋を起点として内藤新宿を通して甲府に至り、最終的には信州下諏訪で中山道に合流する街道があります。大國魂神社の大鳥居の前を東西に通っているこの街道が江戸時代の甲州街道にあたります。も

ととは甲州海道と呼ばれていましたが、正徳6(1716)年に「海のない国で海道と呼ぶべき理由がない」と「甲州道中」と改名され正式名称となりました。しかしながら『新編武蔵風土記稿』や『武蔵名勝図会』に甲州街道という名称が使われているところを見ると、俗称が世に広がっていたようです。甲州街道が正式名称となったのは、明治以降に国道となってからです。その後この街道の北側に、昭和31(1956)年に本宿～東府中間、昭和36(1961)年に東府中～調布間のバイパスが開通し、以前の街道をほぼなぞる形で現在の国道20号線が開通しました。私達はこちらの街道を「新甲州街道」と呼び、都道となった以前の街道を「旧甲州街道」と呼び区別しています。

その他にもう1本、かつて東西を結んでいた道が市内にありました。旧甲州街道から見ると南にあり、大國魂神社の随神門前を東西に通っている道があります。この道が「甲州古街道」と呼ばれる旧道です。江戸の初期まで東西を結ぶ甲州への街道として利用されていました。白糸台のハケ上から、清水が丘、八幡町を通して、大國魂神社の随神門前、善明寺の南を通り、本宿を抜けて日野の万願寺へと繋がる街道筋で府中市内を東西に通っていたと言われています。『徳川實記』によると慶長年間(1596年～1614年)初頭に距離の目安などのために街道沿いに一里塚が建てられたようですが、府中市内にはその内の2つの一里塚跡があります。1つは旧常久村、現在の清水が丘三丁目にあり、もう1つは旧本宿村、現在の日新町一丁目にあるNEC工場敷地内にあります。2つとも旧甲州街道沿いよりも南に建てられていたことは街道筋が移動していることを示していると言えます。市内のふるさとの道として挙げられている「いききの道(筏道)」や「京所道」は甲州古街道に当たります。整備されてしまった今はその面影はあまりありませんが、細い道、緩やかなカーブはありますが直線に近い道筋、穏やかな起伏は当時の街道を感じさせます。一度街道筋を歩いてみて当時の人たちの気分を味わってみてはいかがでしょうか。



参考：『日本街道総覧』五海道中細見記(甲州街道)より 宇野修平/編 人物往来社/出版

## 今年もあります！地区図書館の雑誌リサイクル

中央図書館をご利用の皆様にはご存じの方も多い「雑誌リサイクル」。地区図書館でも中央図書館と同じく保存年限を過ぎた雑誌を、市民のみなさまにご活用していただきたく、年1回コーナーを設けてご提供しています。雑誌により保存の年限が違いますので、各地区図書館へお問い合わせください。(不明・紛失等により欠号があります)。

開設日時／平成24年7月8日(日)午後1時から4時  
2日目以降は、7月22日(日)までの2週間に各館  
内で残りの資料をブックラックにてご提供。なくな  
り次第終了となります。  
開設場所／各地区図書館にお問い合わせください。

持ち帰り冊数／おひとり12冊まで。手さげ袋をご持参ください。  
特に初日の特設会場では混雑しますので、貴重品にはご注  
意ください。また、お持ち帰りになった雑誌を処分する場  
合は、各自治体のごみ回収ルールに従って処分して下さるよ  
うお願いいたします。

## おはなし会のご案内 日程 7月～9月

「おはなしの森」では絵本や昔話の読み聞かせやおはなしの語りを、  
「ちいさい子のおはなし会」では赤ちゃん絵本の読み聞かせやわらべうたを行っております。

- **中央図書館**  
日時／  
①7～9月の毎週木曜日 午後3時半～4時  
②7月7日、8月4日、9月1日(土)  
午前11時～11時半  
対象／3歳～小学生(保護者同伴可)
- **地区図書館**  
日程／  
押立図書館——7月4日、8月1日、9月5日(水)  
宮町図書館——7月4日、8月1日、9月5日(水)  
四谷図書館——7月5日、8月2日、9月6日(木)  
白糸台・西府・新町・片町図書館  
——7月11日、8月8日、9月12日(水)  
是政図書館——7月12日、8月9日、9月13日(木)  
武蔵台図書館——7月19日、8月16日、9月20日(木)  
生涯学習センター図書館  
——7月25日、8月22日(水)  
住吉・紅葉丘図書館  
——7月25日、8月22日、9月26日(水)
- 時間と対象／午後3時半～4時／3歳～小学生  
(保護者同伴可)  
※新町のみ午後2時半～3時

### 夏のおたのしみおはなし会

中央図書館では、3歳～小学生を対象として読み聞かせを行っています。夏のおはなし会では、絵本や昔話、手遊びなど、いろいろ催します。手作りのプログラムの配布もします。当日、ぜひ会場にいらしてください。(申込み不要、先着30人)

日時／8月2日(木) 午後3時半～4時半  
会場／中央図書館  
対象／3歳～小学生(保護者同伴可)

### 夏の読書キャンペーン「本の木だいすき！」

夏休み期間に夏の読書キャンペーンを行います。本のかたちのカードに好きな本のことを自由に書いていただき掲示します。参加者には1枚ぬりえをプレゼントします。あわせて、夏休みのおすすめ本の展示、リストを配布します。

期間／7月21日(土)～8月31日(金)  
会場／中央図書館 3階児童室  
テーマ／本の木だいすき

### 「ちいさい子のおはなし会」

● **中央図書館**  
日時／7～9月の第2・4木曜日  
午前10時半～11時  
対象／1・2歳児と保護者  
☆おはなし会の後に絵本のプチ講座も行います。

● **地区図書館**  
日時／地区館「おはなしの森」と同日の  
午前10時半～11時  
(四谷図書館のみ7月4日、8月1日、9月5日(水))